

第 81 回

そして大原へ

古典の女たちと仏の声が聞こえるところ

京都産業大学教授

小林一彦

同志社女子大学名誉教授

隴谷 壽

開催日 平成30年6月8日(金)
会場 よみうりホール
参加費 1,000円(税込)
主催 公益財団法人 JR東海生涯学習財団
後援 京都市
協賛 東海旅客鉄道株式会社
企画・運営 株式会社ジェイアール東海エージェンシー



第81回 そして大原へ —— 古典の女たちと仏の声が聞こえるところ

大原に行けば、この魂は救われるのだろうか ——

比叡山北西麓の山里大原は、都から日本海へと抜ける重要な中継点であり、

また多くの天台寺院が営まれ、隠遁者たちの庵も次々と編まれた。

惟喬親王、西行、鴨長明らもここに隠れ棲み、

壇ノ浦から生還した建礼門院や、『源氏物語』の浮舟など、

失意の女人たちもこの地で仏とともに生きた。

天台声明の聖なる調べが響く大原は、都びとの魂を休める場所だったのか。

古典文学や歴史に現れるその点景を通して、人々が大原に求めたものを考える。

小林一彦氏には、古典文学に描かれる特別な場所としての大原について、

臈谷壽氏には、建礼門院を中心にした大原の歴史秘話を、それぞれお話しいただきます。



こばやし かずひこ

小林一彦(京都産業大学教授)

1960年栃木県生まれ。慶應義塾大学卒業、同大学院文学研究科後期博士課程単位取得。洗足学園魚津短期大学助教授等を経て、現職。京都産業大学・日本文化研究所所長。日本古典文学会賞受賞。専門は和歌文学・中世文学、京都文化学。テレビ・ラジオ・雑誌等で分かりやすく古典の魅力を説く活動にも力を入れている。著書に『和歌文学大系7 続拾遺和歌集』(明治書院)、『鴨長明と寂蓮』(コレクション日本歌人選 笠間書院)、『鴨長明 方丈記』(NHK「100分de名著」ブックス NHK出版)などがある。



おほろ や ひさし

臈谷 壽(同志社女子大学名誉教授)

1939年新潟県生まれ。同志社大学文学部卒業。平安博物館助教授、同志社女子大学教授等を歴任。専門は政治・文化・都城を中心とする平安時代史。2005年に京都府文化功労賞受賞。主な著書に、『人物叢書 源頼光』『平安貴族と邸第』『源氏物語の風景——王朝時代の都の暮らし』(以上、吉川弘文館)、『藤原氏千年』(講談社現代新書)、『藤原道長 男は妻がらなり』『堀河天皇吟抄 院政期の雅と趣』(以上、ミネルヴァ書房)、『平安王朝の葬送 死・入棺・埋骨』(思文閣出版)などがある。

日 時：平成30年6月8日(金)

開場 午後5時 開演 午後6時(午後8時45分終了予定)

会 場：よみうりホール(東京都千代田区有楽町1-11-1)

JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分

募集人数：1,100人

参 加 費：1,000円(税込) 当日お支払いいただきます。

申込締切：平成30年4月13日(金) 必着

申込方法：右のハガキを切りとり、
切手を貼ってお申し込み下さい。
(2名様までご応募いただけます。)

通常ハガキ(62円)でもお申し込みになります。その場合は右ハガキの枠内の事項をご記入ください。(2名様でお申し込みの場合は2名分)

※募集人数を超えた場合は抽選、

結果は応募者全員に通知いたします。(5月中旬頃)

問い合わせ：「講座 歴史の歩き方」事務局

Tel.03-6861-8255 (平日 午前10時～12時／午後1時～5時半)

主 催：公益財団法人JR東海生涯学習財団

後 援：京都市

協 賛：東海旅客鉄道株式会社

企画・運営：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※「講座 歴史の歩き方」の案内は
公益財団法人JR東海生涯学習財団の
ホームページでもご覧になれます。

<http://www.jrtf.or.jp/history/>



表面：俵屋宗達工房筆「大原御幸図屏風」(部分 メトロポリタン美術館蔵)

◇皆様の個人情報は事務局が責任を持って管理し、公益財団法人JR東海生涯学習財団が主催・後援する催事等のご案内以外には使用いたしません。

◇講師・内容は予告なく変更となる場合がございます。

<キリトリ>

POST CARD

62円切手をお貼り下さい

〒100-8781

郵便事業株式会社 銀座支店
郵便私書箱663号(D)

第81回

「講座 歴史の歩き方」事務局 Z 係

(2名様までご応募いただけます)

お名前(フリガナ)	生年月日(西暦)
	年 月 日
電話番号	()
ご住所 〒	都 道 市 郡 府 県 区

お名前(フリガナ)	生年月日(西暦)
	年 月 日
電話番号	()
ご住所 〒	都 道 市 郡 府 県 区

第81回歩き方